

即時発表
2008年2月25日

三菱UFJ投信、外国債券運用管理業務にチャールズリバーIMSを導入

シームレスなシステムインテグレーションと高度な導入コンサルテーションにより本番稼動

米・ボストン、英・ロンドン、豪・メルボルン、仏・パリ、シンガポール、東京

—2008年2月25日—

機関投資家向けの資産運用ソフトウェアをグローバルに提供し、数々の受賞歴を誇るチャールズリバー・デベロップメント（本社：アメリカ/ボストン・マサチューセッツ州、CEO：ピーター・ランバertas、以下「チャールズリバー」）は、三菱UFJフィナンシャル・グループの資産運用会社であり、7.6兆円の運用資産残高を持つ業界大手の三菱UFJ投信株式会社（本社：東京、取締役社長：後藤 俊夫、以下「三菱UFJ投信」）が、外国債券のフロントおよびミドルオフィスの運用管理業務の自動化を目的とした Charles River Investment Management System（以下「チャールズリバーIMS」）の導入を終えたことをお知らせいたします。チャールズリバーIMSの優れた投資判断サポート機能や効率的な取引執行管理機能、リアルタイムベースの取引前・取引後コンプライアンスチェック機能をシングルプラットフォーム上にて利用することにより、システム利用者の利便性向上が見込まれます。

今回の外国債券のシステム対応は、債券運用管理業務をチャールズリバーIMSのプラットフォームに全て集約させるという三菱UFJ投信の大規模プロジェクトの第一フェーズであり、大きな一歩となりました。フォールトトレラント・サーバー上に日本語のMS SQL Server 2000を採用、チャールズリバーIMSのSOA（サービス指向型アーキテクチャー）により、既存DWHのJITA、投信計理システム及び情報プロバイダーとのシンプルなインターフェースが実現しました。

本件に関して、三菱UFJ投信の下里 高行取締役は「このプロジェクトは三菱UFJ投信の戦略的方向性を位置づける上で非常に重要なものでしたが、チャールズリバーのスペシャリスト達により成功裏に完了させることができました。チャールズリバーIMS導入により最良のSTPソリューションを手にし、フロントオフィスからミドルオフィスにおける外国債券の運用管理業務の効率化に伴う大幅なコスト削減が実現しました。今後の国内債券業務における当システムの導入についても同じく期待をしています。」と述べています。

チャールズリバーのアジアパシフィック・マネージング・ディレクター、キャメロン・フィールドは「チャールズリバーIMSは、大手の機関投資家のお客様に向けてマルチアセットクラスに対応、世界中のマーケットの詳細要件を満たしています。チャールズリバーは、フロントオフィス向けの資産運用パッケージを提供するどのソフトウェアプロバイダーよりも積極的に最先端技術の研究開発へ投資しています。この取り組みにより、私どもは機関投資家のお客様が日本の厳しい競争を勝ち抜くための質の高いプロダクトとサービスを提供し、現在、東京オフィスを通じて20社以上のお客様をサポートしています。」と述べています。

▽三菱 UFJ 投信について

三菱 UFJ 投信は、国内最大の金融持株会社である三菱 UFJ フィナンシャル・グループのグループ会社で、約 7.6 兆円の運用資産残高を持つ業界大手の資産運用会社です。投資信託運用を業務としており、資本金は 20 億円です。役職員数は約 370 名で、東京に本社、大阪と名古屋に営業所、香港とロンドンに現地法人を擁しています。

▽チャールズリバー・デベロップメントについて

チャールズリバーはミューチュアルファンドや銀行、ヘッジファンド、ウエルスマネジメント、保険会社、年金基金をはじめとする 275 社以上の機関投資家のお客様に革新的なテクノロジーをベースとしたプロダクトとサービスを提供し、これまで数々の賞を受賞しています。Charles River Investment Management System (チャールズリバーIMS) は、あらゆる有価証券に対応した総合的なフロント・ミドルオフィス向けのパッケージ・ソフトウェアであり、ポートフォリオマネジメントとモデリング機能を備えた Charles River Manager (チャールズリバー・マネージャー)、オーダーマネジメントと電子取引をサポートする Charles River Trader (チャールズリバー・トレーダー)、リアルタイムベースのプレトレード・ポストトレードコンプライアンスを実行する Charles River Compliance (チャールズリバー・コンプライアンス)、約定照合・コンファメーション・決済ワークフローの集中管理を行う Charles River Post-Trade (チャールズリバー・ポストトレード) で構成されています。また、チャールズリバーIMS は、高い信頼性と安全性に裏づけされたプライベートネットワークである Charles River Network (チャールズリバー・ネットワーク) を通じ、FIX 経由のグローバルかつリアルタイムな電子取引をサポートいたします。

チャールズリバーIMS は階層型の SOA を採用、拡張性に優れ 24 時間 365 日のオペレーションをサポートいたします。メッセージベースの API とウェブサービスの迅速なシステムインターフェースを実現します。

また、当社はインプリメンテーションやシステム管理（ホスト管理、リモートアプリケーション管理）を含め、ソフトウェアに関する様々なサービスを提供しています。1984 年設立でボストン(本社)、ロンドン、メルボルン、ニューヨーク、パリ、シンガポール、東京に主要なオフィスがございます。

主な受賞歴は以下のとおりです。

European Front Office IT Company of the Year, *Funds Europe 2007 Awards*
Best Buy-Side Order Management System 及び Best Integrated Front-Office Platform, *Buy-Side Technology 2007 Awards*
Best Buy-Side Order Management System, *TradeTech 2007*
Best Portfolio Management System, *Waters Reader Rankings 2007*
FinTech 100, *American Banker/Financial Insights 2007*